

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

地方独立行政法人那覇市立病院（以下「当院」という。）では、訪日外客の入院症例に関する情報を収集し、下記の研究を実施します。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。また、対象者が未成年の場合には、保護者等からの申し出も受け付けておりますので下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 緊急入院を要した訪日外客の多施設レジストリの構築: ACCESS Japan Registry

[研究対象者]

2022年4月1日～2030年3月31日までの間に、当院で入院された訪日外客の患者様

[利用する情報の項目と取得方法]

情報等：患者様の背景情報、入院に際する医学的な情報、医事情報について
診療録、医事データシステムから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的]

訪日外客の入院症例の疫学状態について解明することを目的としています。

[共同研究機関及び研究責任者]

上記の情報を、下記機関に対して、レジストリの管理のために提供します。また、他の参加機関から申請があった場合、データを匿名化したうえでデータを学術利用目的に提供することがありますが、その場合には各施設での倫理審査委員会の承認が得られたことを確認したうえでデータを提供します。

[主な提供方法] ☐直接手渡し ☐郵送・宅配 ☒電子的配信 ☐その他（ ）

1. 大阪大学大学院医学系研究科 社会医学講座公衆衛生学 佐伯壮一郎

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2030年3月31日までの間（予定）

[この研究での情報の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する情報から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 救命救急センター救急科 レジデント 佐伯壮一郎

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 救命救急センター救急科 レジデント 佐伯壮一郎

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9 時～16 時）

[当院の問合せ窓口]

地方独立行政法人 那覇市立病院 国際医療支援センター 豊見山 直樹、池村 小葉

〒902-8511 沖縄県那覇市古島 2-31-1

電話 098-884-5111(代)